

総合型選抜入試

募集人員	経営学部 経営学科……………25名 経営学部 データサイエンス学科……………6名 経済学部 経済学科……………20名 法学部 法律学科……………20名 国際関係学部 国際関係学科……………15名 国際関係学部 多文化コミュニケーション学科……………15名 社会学部 現代社会学科……………20名
求める学生像	高等学校や社会での生活または活動を通じて得られた経験や技能などを有しており、本学の三つのポリシーを理解し、本学への入学意思および学修意欲が明確な者
出願資格	●次のいずれかの条件に該当する者 (1)高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和7年3月までに卒業見込みの者 (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和7年3月までに修了見込みの者 (3)高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定合格者含む）および令和7年3月31日までに合格見込みの者 (4)日本国籍を有し、外国において学校教育における12年の課程を修了した者および令和7年3月までに修了見込みの者で令和7年3月31日までに18歳に達する者 (5)文部科学大臣が指定した在外教育施設の課程を修了した者および令和7年3月までに修了見込みの者
選抜方法	(1)面接(事前課題に関する口頭試問含む) (2)事前課題 (3)書類審査 以上(1)～(3)の総合評価により、合否を判定する
出願期間	令和6年9月24日(火)～10月1日(火) ※出願書類の郵送は締切日消印有効
入学検定料	32,000円(15～17ページを参照し、出願期間内に納入してください)
試験日	令和6年10月20日(日)
試験時間割	受験者数により、当日の集合時間、面接開始時間を決定します。 10月15日(火)を目途に〈あじばこ〉お知らせとあじばこに登録済みのメールアドレスへご連絡しますので、必ずご確認ください。
試験会場	本学
合格発表	令和6年11月1日(金)(21ページ参照) ※入学手続き期間は6ページを参照

※出願書類は次ページを参照してください。

出願書類

ネット出願確認票

15～16ページを参照して、ネット出願登録後、必ず印刷をしてください。

出願資格
を証明する
書類

※いずれか自身の
出願資格を証明
できる書類を提出
すること。

出願資格

- (1)高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和7年3月までに卒業見込みの者
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和7年3月までに修了見込みの者
- (5)文部科学大臣が指定した在外教育施設の課程を修了した者および令和7年3月までに修了見込みの者

出願書類

● 調査書

学校長が作成したものを提出してください。
「調査書」の交付が得られない場合は、下記2点を提出してください。

- ① 卒業証明書
- ② 成績証明書または単位修得証明書のいずれか

なお、②の証明書のどちらも交付が得られない場合は発行不可証明書等を提出してください。
※必ず厳封されたものを提出してください。

- (3)高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定合格者含む）および令和7年3月31日までに合格見込みの者

● 合格(見込)成績証明書

文部科学大臣が行う高等学校卒業認定試験の合格（見込）成績証明書を提出してください。
※必ず厳封されたものを提出してください。

- (4)日本国籍を有し、外国において学校教育における12年の課程を修了した者および令和7年3月までに修了見込みの者で令和7年3月31日までに18歳に達する者

● 卒業(見込)証明書

● 成績証明書

成績証明書は各学年度別の成績が記載されているものを提出すること。
日本の高等学校に在籍した期間がある場合は、在籍期間の成績証明書と調査書等も併せて提出すること。

証明書などの記載氏名が婚姻等の理由により、現在の氏名と異なる場合は同一人物であることを証明する公的な書類を添付してください。

総合型選抜入試
自己アピールシート

本人自筆で作成したものを提出してください。
(左記の出願書類名からダウンロードし、A4サイズ用の紙に印刷したものを使用してください。全3枚)

総合型選抜入試
事前課題
記入用紙

本人自筆で作成したものを提出してください。(データサイエンス学科のみ作成要領に基づくワープロ作成も可)
事前課題は左記書類名から確認してください。(全5枚)出願する学部学科の課題のみ提出してください。
(左記の出願書類名から記入用紙をダウンロードし、A4サイズ用の紙に印刷したものを使用してください。全2枚)

※注意事項

「入学者選抜における生成AIの取り扱い」

亜細亜大学における入学者選抜においては、志願者自身の考えやものの見方を重視して評価しています。このため、ChatGPT等に代表される生成AIに全面的に依拠して作成した書類は志願者自身のものとみなされず、評価の対象とならない場合もあります。出願書類作成においては、この点に十分注意し、あなた自身の考えを大切に記述するようにしてください。

なお、一般に生成AIの利用について、亜細亜大学では、以下のように注意喚起を行っています。第一に、生成AIにより提供される文章の内容がすべて正しいとは限りません。第二に、生成AIの利用により、他者の著作権を侵害するおそれがあります。第三に、生成AIに入力した個人情報、蓄積され再利用される危険性もあります。

以上についても十分に留意してください。